

三和協働支援センターだより

募集している物

対象／高校、中学校、小学校
保育所、幼稚園

制服	カッターシャツ
ブラウス	ポロシャツ
ベスト	体操服
帽子	ネクタイ
リボン	校章
その他	

収集場所／三和協働支援センター
くるみふれあいプラザ
さんわ総合センター

制服譲渡会開催予定

【日時】8月30日(日)午前9時～10時

【会場】三和協働支援センター

譲渡会に向けて

制服大募集!

家に眠っている制服や体操服は
ありませんか?

- 卒業したけど処分するのはもったいない。
- あと1年なのに急に成長したから大きいサイズが必要になった。
- 制服を譲る、譲ってもらえる相手が見つからない。等

★必要な方に無料で譲渡する
取り組みです。

千羽鶴を募集

今年も、平和の千羽鶴運動を
実施します。

毎年、平和記念公園内、原爆の子の像に献呈
しています。

折り紙は三和協働支援センターにもあります。
綴り方が分からない方はご相談ください。

糸は丈夫な物
か2本どりにし
てください。

少し角度を広げて
おくと糸が通しやす
くなります。

50羽

一番下にボタン
をつけて鶴が
抜けにくいよう
にしてください。

～お問い合わせは三和協働支援センターまで～

教室のご案内

パソコン体験カフェ

ワード(文章作成)の基礎
日時: 7月9日(金)
午後1時30分～3時まで

パソコンお悩み相談室

日時: 7月9日(金)
午後3時～
講師: 山本敦子先生
参加費: 各500円
準備物: パソコン
※それぞれ申込が必要です。

こんなことが
やりたい!
ちょっとと教
えて!など何
でもOK

広報・たよりの作り方講習会

日時: 7月31日(金)
午後1時30分～3時30分
講師: 中国新聞社より
参加費: 無料
申込締切: 7月9日(木)
どなたでもご参加ください。

『有害鳥獣追い払い花火』 の安全講習を行います

月 日	受付時間	場 所
9月 8日(火)	PM3:00～4:00 PM6:00～7:00	三和協働支援センター

	手数料	協議会補助金	個人負担(町内在住)
更新	2,500円	1,600円	900円
新規	5,500円	3,600円	1,900円
再交付	5,000円	3,300円	1,700円
5年更新	5,000円	3,300円	1,700円

- ① 継続の方は、講習案内ハガキと保安手帳をご持参ください。
- ② 新規又は5年更新の方は、証明写真(縦3cm×横2.5cm)が必要です。
- ③ 手数料のうち、2/3は神石高原町有害鳥獣捕獲対策協議会からの補助金で対応します。花火も当日購入分は半額が補助されます。

一人1回につき100円助成

百歳体操

助成金交付要綱を改正
新型コロナウイルス感染症防
止のための一連の自粛要請の
なかで、現在休止されておりま
す百歳体操について、地理的な
問題から、複数会場を取り組ま
れている自治振興会も出てき
ていること。

また、地域
の高齢者の引
きこもりや孤
立の防止など、
その効果も定
着しつつある
ことから、ま
さに、生き生き元気で活動が再
開できることを願い改正しま
した。



駐在所からのお知らせ

様々な特殊詐欺の手口に注意!

現在、新型コロナウイルスに便乗した特殊詐欺が増加してしま
す。
「コロナで外出でき
ないので、職員が代わ
りに振り込みの手続き
をします」といった嘘
の電話や、「10万円の給
付手続きのため、メー
ルに記載のURLをク
リックしてください」と
いった詐欺メールを
送り付ける手口です。
電話やメールでお金
や暗証番号の話が出た
ら詐欺です。

さらに、家電量販店の
店員を名乗り、キャッシ
ュカードをだまし取る
うと、商品販売を装って
個人情報聞き出す不
審電話も多発していま
す。

心当たりのない話な
ど不審に感じたら、一人
で悩まず、家族や友人、
警察へ相談してくださ
い。

井関駐在所

地域の話題

昔ながらの「道づくり」

彼岸の道づくり、昔
は砂利道に碎石を入れ
たり草削りが主でした
が、舗装道路になり今
は、溝掃除や陰切りが
主な作業。

高蓋自治会の御地班
(前の谷の9世帯)で
は、今も春と秋の年2
回作業しています。



建具で創る理想空間～あなたの理想を

ヤマモト工芸

取り扱い商品: 木製建具・アルミサッシ・シャッター
カーポート等々 ★まずは、ご相談ください。

神石高原町上 1767-1
☎ (0847)85-3968

ヤマモト工芸 検索

広告のひろば

センター
ホームページ
ご覧ください

ホームページはこちら

「人にやさしいまちさんわ」をめざして

まちづくりの基本的方向と取り組み状況

2020-5: 三和協働支援センター

取組事項	取組名	目的	具体的内容	平成31年実施内容	第2期計画策定に向けて		事業進捗状況					備考		
					課題		28	29	30	31	2年			
福祉事業部 	健康づくり	生き生き元氣百歳体操	筋力アップによる健康増進と地域内の交流	・8自治振興会、12会場で実施	・自治振興会単位に1回につき1,000円を助成	・本年5/15 1人1回100円に改正	継続	→	→	→	→	→		
		「歩け歩け運動」の推進	生活習慣病の予防と地域の親交	・星居山歴史探検隊「星降る里」の由来を聞こう!	・バス井開発 参加者 子ども12名、大人14名		継続	→	→	→	→	→		
		安否確認、買い物支援、移動の支援	安心して暮らせる地域づくり	・「緊急カード」の設置、食品生活用品の買い物支援	・「緊急カード」の設置、食品生活用品の買い物支援	・百歳体操の参加者に買い物支援のアンケートを実施	・実証実験など	継続	→	→	→	→		→
		セニアカー等講習会	安全な外出の機会を支援	・アシストカー(自動車)やセニアカーの利活用	・さんわ総合センター、くるみふれあいプラザ	・さんわ総合センター、くるみふれあいプラザ	・開催日と会場の検討	継続	→	→	→	→		→
		三和地区敬老会	社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う	・町主催の敬老会が見直され、本年度から地域開催			・主催、会場、内容等検討	継続	→	→	→	→		→
		在宅生活総合的支援	生活支援体制整備事業	事業主体: 社会福祉協議会への参画・連携	・地域の関係者が連携して、高齢者の在宅生活を支援	・地域のつながりや交流の場などの調査とその活用		継続	→	→	→	→		→
公民館事業部 	生涯学習など教育の支援	公民館教室	心豊かな暮らしと生涯を通じた学びの機会提供	・公民館教室の運営 ・陶芸教室を新たに加えました ・茶道、書道、和太鼓、ヒップホップダンス、読み聞かせ	・講師料等助成、一部助成の教室 計62回 参加 293名 ・全額個人負担の教室 計42回 参加 149名 ・子ども元氣クラブ(講師料一部助成) 計116回 参加 1,517名	・講師の確保と教室の拡充 ・要望に応じて開催	継続	→	→	→	→	→		
		IT教室の支援	無料パソコン教室、スマホ教室の開催	・スマホの普及にともない、初歩的な疑問にお答え	・初心者向けのパソコン・スマホ教室の開催		継続	→	→	→	→	→		
		「三和文庫」の充実	住民の心豊かな生活の向上	・書籍の整備と利用の拡大及び旧刊書籍の販売	・シルトピア図書館と連携し、貸出し返却の窓口		継続	→	→	→	→	→		
		さんわ文化交流会	地域の交流	・多様な文化と芸能発表などの交流	・さんわ文化・芸能発表会実行委員会主催	・地域全体での取り組み	継続	→	→	→	→	→		
		子ども文化交流会	町内4地区の子ども教室の舞台発表を中心	・協働支援センター連絡会議主催(油木支援センター担当)	・グラウンドゴルフ大会(油木スポーツ広場)	・参加方法などの改善	継続	→	→	→	→	→		
		地域の人材活用	三和協働支援センターを交流の拠点化	・地域のいろいろな分野で活動している方との交流	・三和協働支援センター開放デーと「ケアニン」映画上映	・地域へのPRと内容の充実	継続	→	→	→	→	→		
		平和学習	8/6集会などを通じ平和の大切さを学ぶ	・平和サロン志麻利や各地区協働支援センターなどと連携	・平和学習「平和の心を伝えよう」の開催や折り鶴献呈		継続	→	→	→	→	→		
		地域、世代間交流	自然とのふれあいや世代を超えた交流	・「かぶと虫ハウス」と「カボチャの栽培」(小島福寿会)	・子どもたちとの交流を目的とした事業を支援	・多様な機会を検討	継続	→	→	→	→	→		
		農林業の振興	開発・研究会の設置	特産品の開発や営農支援により所得の向上	・竹チップ米の試験栽培(29年~31年 3年間継続事業)	・竹チップ堆肥を使った「竹チップ米」の生産	・竹チップ堆肥の商品化	検討	→	→	→	→		
		草刈り、支障木対策	草刈り軽減や支障木の伐採処理	・ウッドチップを活用した竹木処理	・ウッドチップ一貸出(2件)	・竹チップ堆肥製造とあわせ	検討	→	→	→	→			
	有害鳥獣対策	農産物被害の減少と資源としての利活用	・「追い払い花火講習会」の開催、ジビエ処理施設視察	・町内どこの講習会場でも補助対象、三和地区2会場	・捕獲者と連携し資源有効活用	検討	→	→	→	→				
	美しい景観づくり	地域の環境美化と集落環境の維持	・「花いっぱい運動」	・基金事業で、エコハウスなど資源の有効活用も提起	・町道美化事業の一括受託	継続	→	→	→	→				
産業・環境事業部 	観光、交流	情報発信と資源発掘	農家民泊、空家バンクの活用支援	・地域の特性や再発見による観光資源の発掘	・星居山歴史探検隊「星降る里」の由来を聞く	・地域の昔話、聞く機会の減少	継続	→	→	→	→			
		商工業の振興	地域企業との連携	地域企業の情報と状況認識	・地域の企業、施設の視察等研修会の開催	・シニアスクールでピースワンコジャパン等視察	継続	→	→	→	→			
総務事業部 	地域コミュニティづくり	さんわふるさとフェア	自治振興会の連携によるイベントの魅力化	・作品展示期間延長、サブステージ併設し出演希望を確保	・「さんわ音頭」の競演と賞品に地域のお食事券を配布		継続	→	→	→	→			
		三和駅伝競走大会	実行委員会への参画、支援	・「三和駅伝競走大会」の協賛、支援			継続	→	→	→	→			
		活動体制の見直し	ふれあい豊かな地域コミュニティづくり	・組織体制の軽量化とイベント等の見直し	・ふるさとフェアさんわ地域を前面に出した取り組み	大型紙芝居「大塚物語」から	継続	→	→	→	→			
		だより・ホームページ	読みやすい「たより」や「ホームページ」の充実	・地域の話題や幅広い情報の収集と発信	・広告掲載料 (6件×1500円、1件(三和地区外)×3,000円)	・地域の話題や情報の提供	継続	→	→	→	→			
		若者の行き交うまち	定住、移住の支援	結婚活動支援、山里暮らし体験交流協議会	・空き家バンクや山里暮らし体験交流協議会との連携		・町プライダルセンターとの連携	継続	→	→	→		→	
		安全に暮らせるまち	防災体制の充実	街路灯の整備、防災訓練等の支援	・各班からの街路灯整備の補助、防災訓練等の支援	・街路灯(防犯灯)はまちづくり事業で実施		継続	→	→	→		→	
		家具の転倒防止対策を推進し減災を推進	・地域防災会「家具の転倒防止金具の設置事業」を推進	(H30~31年度事業)			検討	→	→	→	→			
		地域拠点施設等主要施設の整備事業(基金)	・災害時避難所(三和協働支援センター)の設備整備	・エアベット、展示パネル、LPG発電機、大型テレビ	・非常持ち出し袋の設置		継続	→	→	→	→			